

令和3年度
第I四半期

保証 季報

四半期事業概況

月別事業概況

金融機関紹介

京都北都信用金庫 亀岡支店

SDGsの取組

お知らせ

エコドライブ推進事業所登録

新入職員紹介



京都市 左京区 / 瑠璃光院

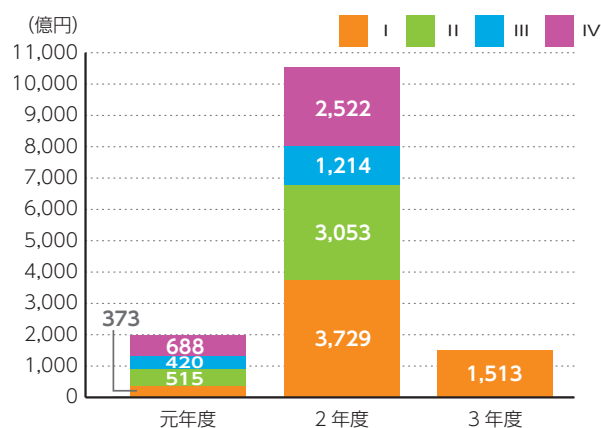
あなたの企業の一員に

 **京都信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

● 保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	5,593	151,261	32.8	40.6
II				
III				
IV				
年度累計	5,593	151,261	32.8	40.6

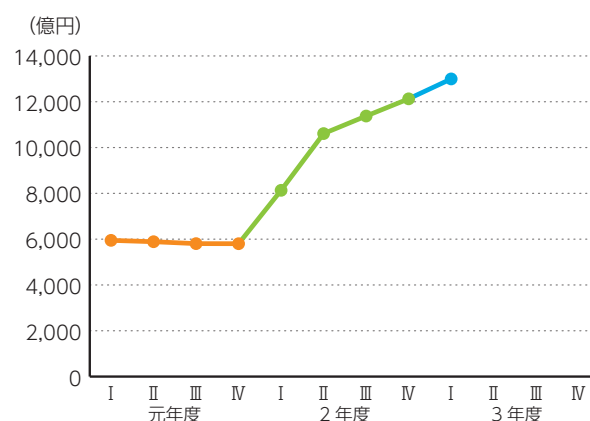


令和3年度第I四半期の保証承諾は、5,593件、1,512億61百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で32.8%、金額で40.6%となり、件数、金額ともに下回りました。

● 保証債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	68,276	1,299,662	139.8	159.8
II				
III				
IV				

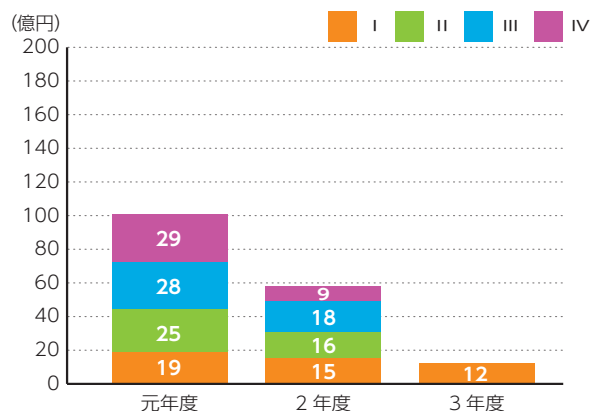


令和3年度I四半期の保証債務残高は、68,276件、1兆2,996億62百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で139.8%、金額で159.8%となり、件数、金額ともに上回りました。

● 代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	57	1,189	48.3	76.9
II				
III				
IV				
年度累計	57	1,189	48.3	76.9

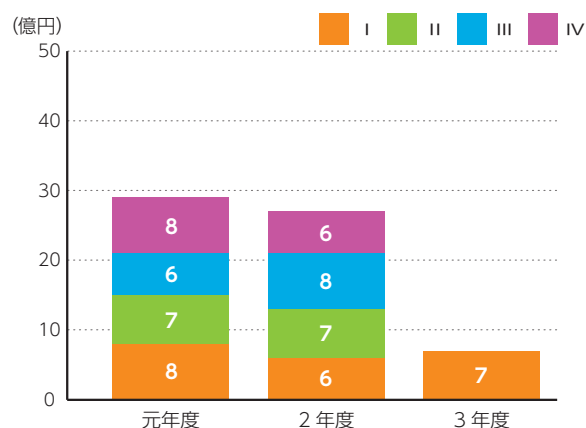


令和3年度第I四半期の代位弁済は、57件、11億89百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で48.3%、金額で76.9%となり、件数、金額ともに下回りました。

● 求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	62	684	100.0	123.6
II				
III				
IV				
年度累計	62	684	100.0	123.6



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和3年度第I四半期の求償権回収は、62件、6億84百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で100.0%、金額で123.6%となり、件数は前年度同数、金額は上回りました。

● 保証承諾

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	4,235	122,394	152.8	160.9
5	948	23,104	15.7	17.0
6	410	5,762	5.0	3.6
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	5,593	151,261	32.8	40.6
事業計画	—	200,000	—	—
全国累計	160,786	2,592,280	23.4	20.0

※全国累計は速報値。

● 代位弁済

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	25	508	69.4	113.3
5	14	418	25.5	58.7
6	18	263	66.7	68.0
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	57	1,189	48.3	76.9
事業計画	—	18,000	—	—
全国累計	4,520	51,494	55.1	63.0

※全国累計は速報値。

● 保証債務残高

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	67,848	1,273,421	160.8	205.6
5	68,375	1,302,606	156.1	192.9
6	68,276	1,299,662	139.8	159.8
7				
8				
9				
上期平残				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	1,140,000	—	—
全国累計	3,153,416	43,140,547	123.2	149.1

※全国累計は速報値。

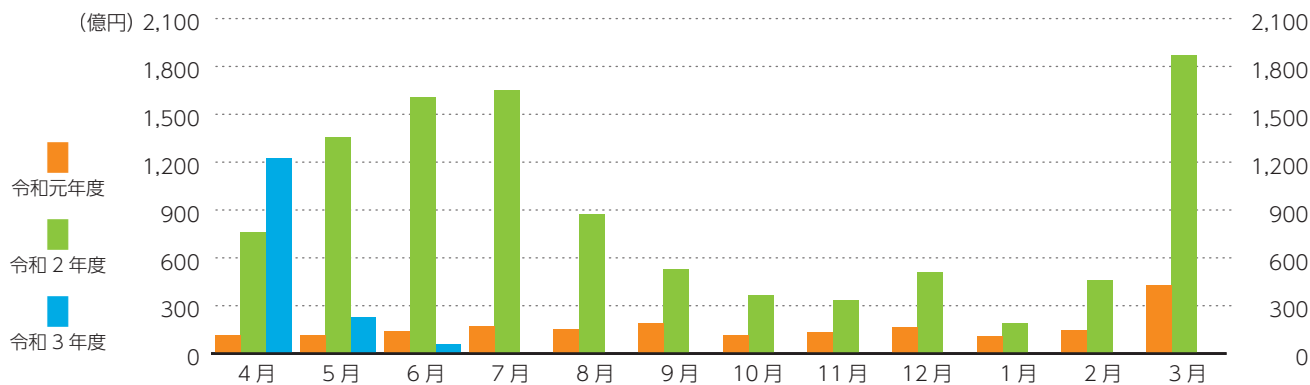
● 求償権回収

(単位：百万円、%)

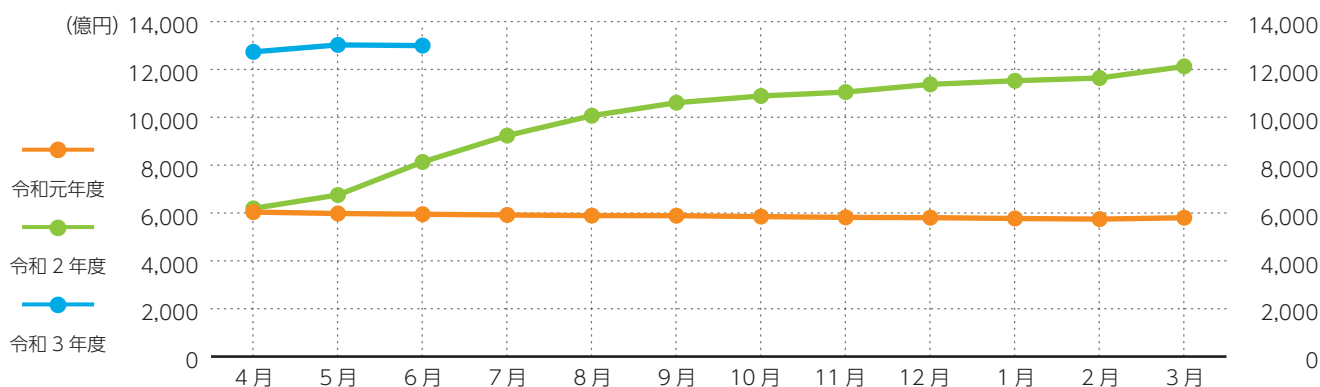
月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	27	276	75.0	136.1
5	25	257	178.6	130.4
6	10	150	83.3	98.2
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	62	684	100.0	123.6
事業計画	—	2,500	—	—
全国累計	—	21,344	—	109.5

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

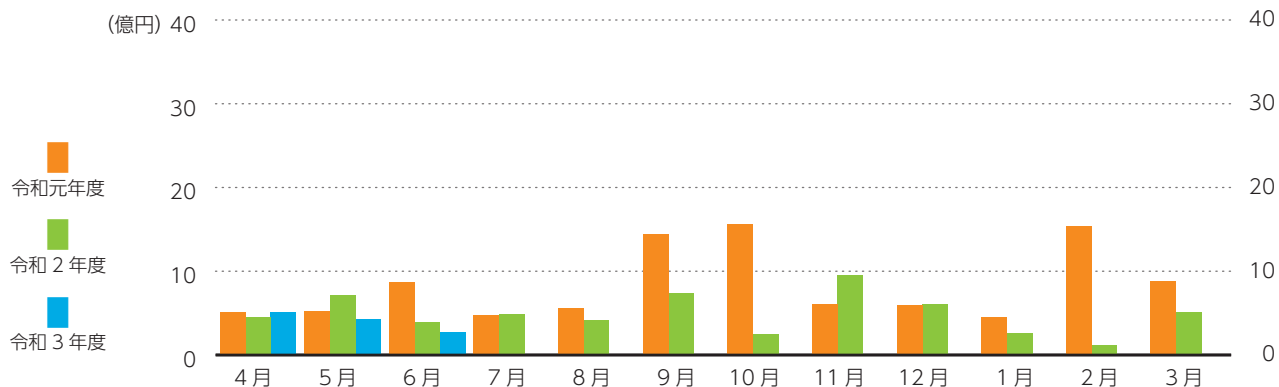
● 保証承諾



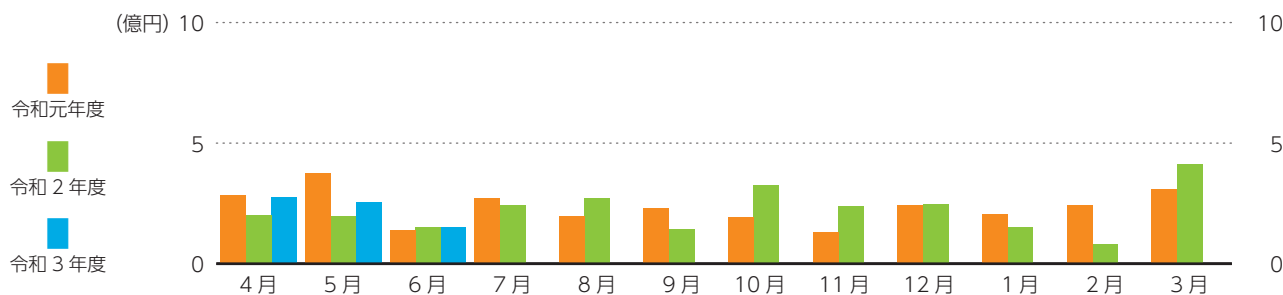
● 保証債務残高



● 代位弁済



● 求償権回収



支店のスローガン

お客様と真剣に向き合い、 お客様の課題解決のため一生懸命取り組む！

コロナ禍において誰も不安を抱かれる中、お客様と真剣に向き合い、高度化・多様化するお客様のニーズ課題解決のため、スピーディーできめ細かい対応を心掛けています。



京都北都信用金庫 亀岡支店

〒621-0815
京都府亀岡市古世町 1 丁目4-10

支店の沿革

昭和49年 9 月

福知山信用金庫亀岡支店として現所在地に開設

平成14年11月

京都府北部 5 金庫の合併により、京都北都信用金庫亀岡支店となる

平成29年10月

エリア制導入により亀岡支店を統括店、馬堀支店を連携店とする体制へ変更し、現在に至る



営業係



業務係・融資係



支店管内の産業の特色及び 中小企業金融への取組などについて

亀岡市は京阪神都市圏に隣接し利便性に優れながら、豊かな自然に囲まれた地域で、多種多様な企業が立地しています。近年におきましては、スポーツ関連インフラの整備、亀岡駅北地区の開発や既存の観光資源のさらなる活用によって地域経済の活性化が図られています。

保証協会との連携について

エリア制が定着し経営支援活動を柱とした金融サービスの提供を行ってきました。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にある中小企業者に対し円滑な資金供給を行い、事業継続や経営の安定を図るため、保証協会と連携し資金繰り支援を行いました。先行きはまだまだ不透明であり、引き続き連携を図りながら中小企業者の課題解決に取り組んでいきます。

ハートは熱く、頭はクールに

目標実現のためには、熱い情熱を持っていなければ、積極的に行動することが出来ません。一方で、冷静な思考がなければ、状況を常に客観的に見ることが出来ず、目標実現の妨げとなる課題の解決は困難です。熱い心を持って、冷静に行動することが大切であると考えます。



支店長 狩野 浩二 様

これまでで一番
心に残る体験

営業係をしていた若い頃、ある社長に不採算となっていたスーパー部門の改善の話をしました。数日後、その社長からスーパーを閉店すると聞き、私は突然のことで大変驚きました。数ヵ月後、社長から「不採算部門から撤退したことで収益性のある他部門へ注力出来た。あの時、率直な意見を言ってもらっていなければ、決断できなかった。」と感謝されました。若い担当者の言葉であっても、経営者の決断にも繋がるという責任の重さを実感した体験となりました。

職員の方々への
アドバイス

お客様に興味・関心を持ち、本気で寄り添い信頼関係を構築することで得られるニーズ・課題に対して、長期的視野に立ったあらゆる提案を行うことが大切です。お客様に「好まれる仕事」ではなく、本当にお客様の「ためになる仕事」をして欲しいと思います。

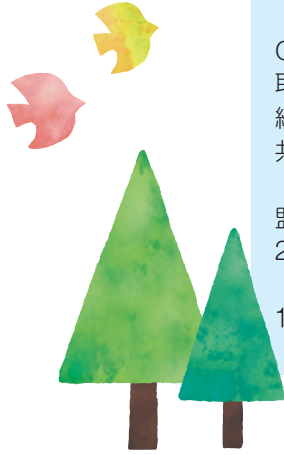
保証協会へ
メッセージ

新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せない中、取引先企業への経営支援を更に積極的に進めることで、取引先企業を守り、地域経済の維持・拡大に努める必要があります。そのためには引き続き保証協会との連携を強化し、実効性のある本業支援活動に取組みたいと考えます。今後とも、ご指導・ご協力のほどよろしくお願いします。



SDGsの取組

当協会は、令和3年7月7日付で「SDGs宣言」をしました。今後も、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に寄与するため、様々な課題の解決に向けた取組みを積極的に推進していきます。



SDGsとは
SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。
2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。
2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

SDGs宣言

京都信用保証協会は、「中小企業の振興と地域経済の活力ある発展に貢献する」という基本理念の下、世界共通の目標である「SDGs」（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、関係機関との連携を図り、中小企業者など地域社会の皆様とともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

令和3年7月7日
京都信用保証協会



1 信用保証・経営支援



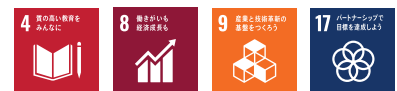
「金融と経営の総合支援サービス機関」として、中小企業者等の多様なニーズに的確に寄り添い、「金融のできるコンサルタント」機能を十分に発揮することによって、金融の円滑化を図るとともに、持続可能性の向上に繋がるSDGs経営を中小企業者等に普及させるための取組みを行い、地域経済の回復及び地域活性化に貢献していきます。

- ・ 行政の融資制度や金融機関との提携保証、特定社債保証、短期継続保証や事業承継特別保証、特定信用状関連保証など、最適かつ利便性の高い保証を提供しています。
- ・ 中小企業者等の多様なニーズに対応した外部専門家派遣などの経営支援メニューと、対話を重視した伴走型支援の強化・充実により、経営課題の解決に向けた経営支援に努めています。（京都バリューアップサポート、京都プロアップサポート、京都バトンタッチサポート、ビジネスモデル再構築支援など）
- ・ 地域社会の活力の源となる創業の支援のため、創業計画策定支援、創業セミナーの開催、女性経営支援チーム「ことそら」による女性創業者支援、創業後のフォローアップなどを行っています。
- ・ 経営者の高齢化、後継者不足に伴う廃業に歯止めを掛けるため、事業承継計画策定支援、京都事業承継サポート会議、「京都想いをつなぐファンド」の組成、事業承継セミナーの開催などを行っています。

今後の取組み

- ・ 企業の事業性や将来性を適切に評価するとともに、SDGsやESG経営の推進に意欲的な企業を後押しする保証商品の開発・利用に取り組みます。
- ・ ポストコロナ社会に対応した前向きな事業資金や経営改善・事業再生計画の実行に資する資金など、様々な資金ニーズに適した保証制度を提案し、金融機関と連携して金融支援を推進します。
- ・ 後継ぎベンチャー型事業承継支援、後継者不在事業者の後継者探しなど、豊富な支援メニューやネットワークを駆使して、事業承継の促進に取り組みます。

2 連携・交流



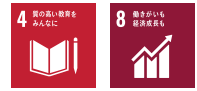
中小企業者等が地域社会の中核として活躍し続けられるよう、行政、金融機関、関係機関、大学、その他団体等との連携・交流を活発に行い、「オール京都」のハブ機能としての役割を果たし、地域課題の解決や地方創生に貢献します。

- ・ 中小企業者等を対象とした各種セミナーを開催しています。
- ・ 地元大学との人事交流、インターンシップ、オンライン講義、本所総合受付に芸術大学の絵画展示・購入、カレンダー・広報誌（保証月報等）の表紙デザイン等の共同制作などに取り組んでいます。

今後の取組み

- ・ 産業振興、イノベーションの創出や地域経済の発展に向けて、金融機関、関係機関との連携・交流を強化し、オール京都での様々な事業、計画、ネットワークに積極的に参画します。
- ・ 地元大学と教育・研究分野等における連携を強化します。
- ・ 保証協会の活動や経営支援の取組みを幅広く発信するため、広報誌やHP等の充実を図るとともに、金融機関職員を対象とした勉強会の開催やセミナー・大学ゼミ等への講師派遣など、積極的な広報活動を行っています。

3 生産性向上・人材育成



協会業務へのデジタル技術の活用や見直し等により、業務生産性の向上を図るとともに、高い専門性と課題解決力を有する総合力のある職員の育成に取り組み、顧客サービスの充実と顧客満足度の向上を目指します。

- ・外部研修の充実や中小企業支援に関わる資格取得（中小企業診断士等）を奨励し、能力開発と資質の向上に取り組んでいます。
- ・SDGsやKESに関する研修を定期的に行い、職員一人ひとりが理解深め、持続的な取組みに繋げるための意識向上に努めています。
- ・多様な価値観や知見を有する職員の力を結集し、組織力を高めるための取組みとして、関係機関との連携を深め、幅広い分野での研修・人事交流（行政・金融機関・大学）を行っています。

今後の取組み

- ・質の高いサービスを効果的、効率的に提供するため、組織活性化を図り、簡素で効率的な組織体制を構築します。
- ・業務の電子化、IT化、ICT活用を推進していきます。
- ・AIやRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の活用を検討します。
- ・次世代を担うリーダーを養成するため、中堅層のマネジメント力の向上に取り組めます。

4 多様性(ダイバーシティ)の推進・働き方改革



多様な人材の育成を進め、その能力を発揮させて価値創造につなげる「ダイバーシティ（多様性）経営」を推進し、働きがいのある風通しの良い明るい職場環境づくりを進めるとともに、休暇の取得促進や仕事と育児・介護の両立支援などワーク・ライフバランスの推進を図り、性別、年齢等を問わずすべての職員が健康で安心して働ける職場づくりを行います。

- ・仕事と育児・介護の両立を支援し、やりがい・充実感を持って働き成長できる職場環境の整備に取り組んでいます。
- ・男女雇用機会均等法に基づくポジティブアクションとしての女性管理職（候補）の募集・採用を実施しています。
- ・休暇取得の促進、時間外労働の削減に取り組んでいます。
- ・次世代育成支援対策推進法に基づく『子育てサポート企業』として、厚生労働大臣の認定を取得しました。
- ・女性活躍推進法に基づく『えるぼし認証（三つ星）』を取得しました。
- ・京都府知事の認証による『「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証』を取得しました。



今後の取組み

- ・知識経験、キャリア、ライフスタイルなどの異なる多様な人材の能力や発想、価値観を融合して、より質の高い企画提案・実行や組織の活性化を図るとともに、働き方についても意識改革に取り組めます。
- ・中途採用も含めた女性管理職の増加など女性職員の一層の活躍を推進します。

5 社会的責任・環境保全



公的機関としてのコンプライアンスの徹底及びガバナンスの一層の強化を図るとともに、公正で透明性のある事業活動を通じて、魅力ある地域づくりと社会的課題の解決に取り組み、地域循環共生圏の創造と持続可能な社会の実現に貢献します。

- ・「環境宣言」を行い、環境保全に取り組んでいます。
- ・「KES（環境マネジメントシステム・スタンダード）ステップ2」認証取得しました。

【環境管理重点テーマ】

- ・温室効果ガス排出の削減（電気・燃料使用量の削減、エコカー導入の推進など）
- ・廃棄物発生量の削減（ゼロエミッションアドバイザー派遣依頼など）
- ・天然資源消費の抑制（ペーパーレス会議、電子化による紙使用量の削減など）
- ・エシカル消費の推進（エコ製品の優先購入、地産地消の推進など）
- ・省エネルギー・再生可能エネルギー導入の促進

【マネジメントシステム】

- ・環境改善計画、マニュアルを策定し、全社的な推進体制を構築して環境改善に取り組んでいます。
- ・環境管理重点テーマについては、中長期的かつ具体的な改善目標値を設定し、定期的に自己評価を実施するなど、PDCAを推進して継続的な環境改善活動に取り組んでいます。

今後の取組み

- ・内部統制システムの充実・強化と、ガバナンスが十分に機能した適正な業務運営に努め、より信頼される保証協会を目指します。
- ・顧客の利便性向上、機能性・効率性の充実、環境負荷低減を考慮した施設整備に取り組めます。
- ・グリーンボンド、社会貢献債（ソーシャルボンド）の購入を推進します。



お知らせ

エコドライブ推進事業所登録

令和3年5月21日付で京都市へのエコドライブ推進事業所の登録を行いました。

当協会は、世界共通の目標である「SDGs」への貢献を意識し、環境経営を推進しており、環境宣言においても環境管理重点テーマとして温室効果ガス排出の削減に取り組むこととしています。環境問題が、社会・経済活動において大きなリスクになることを強く意識し、役職員全員でエコドライブを心掛け、環境汚染の予防及び環境保護を推進していきます。



エコドライブ推進事業所登録証



エコドライブステッカー



令和3年7月2日 エコドライブ研修の様子

令和3年度

新入職員紹介

今年度は、3名の新入職員を迎えました。

今後は、皆様とお会いする機会も増えると思いますので、ご指導の程、よろしくお願いいたします。

質問事項

- ①私のモットー
- ②学生時代に熱中したこと
- ③今、一番興味があること
- ④今後の抱負



あいざわ みどり
相澤 碧

企業支援部 企業発展第一課

- ①「自分を過信しない」です。明日の自分に期待せず、すべきことをためない、明日記憶がなくなっても困らないように、とにかく文字に起こすことを心掛けています。
- ②友達とともによく旅行をしていました。近場であっても、観光という気持ちで歩いてみると見え方が変わってくるものだと知りました。
- ③京都水族館のオオサンショウウオを見ることです。せっかく京都に住んでいるので、他にも京都の色々な観光地を巡りたいです。
- ④分からないことを消化不良のまま抱えず、積極的に情報を吸収していきます。それと同時に、吸収したものを出力・応用できるようになりたいです。



おく ともひろ
奥 智広

企業支援部 経営支援課

- ①継続は力なりです。何かを成し遂げるためには、その一点に集中して取り組み続けることが重要であると学生生活を通して学んだので、継続して努力するよう心掛けています。
- ②フットサルです。大会へ向けて真剣に仲間と練習し、その練習が大会で報われて、仲間と喜び合ったことは今でも鮮明に覚えています。
- ③サウナです。一人時間が増えたことでサウナに行く機会が増えました。体と心が整う感覚を覚えるようになり、毎週通っています。
- ④今は業務内容を覚えることで精一杯ですが、一日でも早く、皆様から信頼していただけるよう、日々頑張ります。



たなか みさき
田中 光咲

企業支援部 企業発展第二課

- ①全ての人や物事に対して真摯に向き合うことです。自分の先入観に縛られず、相手の立場に立って柔軟に物事を考えるよう心掛けています。
- ②カメラです。写真を通して自分自身の持つ価値観や世界観を表現できることを知り、街中や旅先など様々な場所で撮影していました。
- ③料理です。一人暮らしを始めたので、週末に平日分のおかずを作り置きしています。短時間で簡単に作れる美味しいレシピを探しています。
- ④まだまだ未熟ですが、できることから着実に取り組み、仕事に関わる多くの方々から信頼される社会人になれるよう頑張っていきます。

本所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷
 鉾町78番地 京都経済センター5階

●業務区域 京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話

●FAX

保証統括課	(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業発展第一課	(075) 354-1012	(075) 354-1062
企業発展第二課	(075) 354-1013	(075) 354-1063
経営支援課	(075) 354-1015	(075) 354-1065
再生支援課	(075) 354-1016	
管理統括課	(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理第一課・第二課		
総務課 (経営監査・コンプライアンス室)	(075) 354-1021	(075) 354-1028
人事課	(075) 354-1022	(075) 354-1028
情報企画課	(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電話

事業承継サポートデスク (075) 354-1018

海外展開サポートデスク (075) 354-1019

創業サポートデスク (075) 354-1020

山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、
 相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話

●FAX

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824

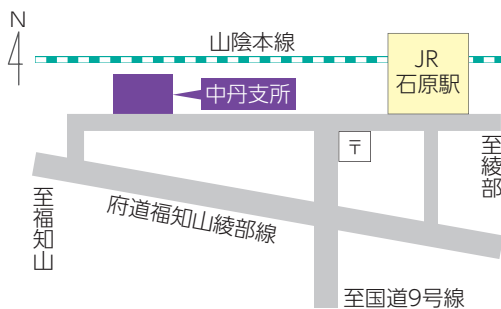


中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話 (0773) 27-6156 ●FAX (0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡

●電話 (0771) 22-1041 ●FAX (0771) 22-6737

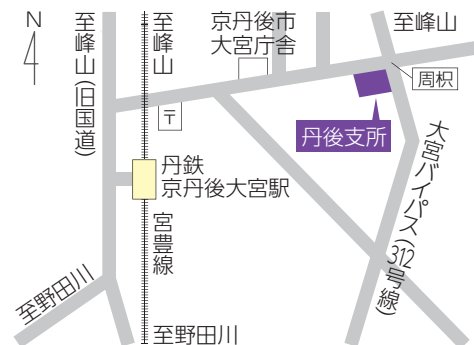


丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳2226番地3

●業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡

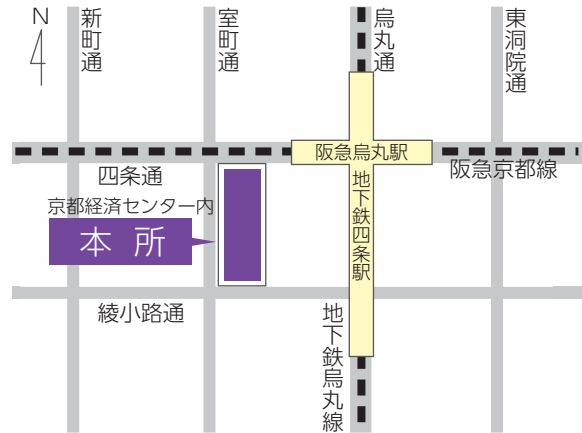
●電話 (0772) 68-0601 ●FAX (0772) 68-0613



お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！
 ぜひ、友だち登録をお願いします！



LINEID @cgc-kyoto



あなたの企業の一員に

京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO



<https://kyosinpo.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京都信用保証協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

